

Rotary club of Sapporo Odori Park



事務局 〒060-0042

札幌大通公園ロータリークラブ
ライラック通信(2009/07/06)

札幌市中央区大通西 16 丁目 1
ライオンズM第3大通 801
札幌大通公園ロータリークラブ事務局
電話・FAX 011-301-2552

会長 高橋 宏 幹事 遠藤 雅文

第 349 回例会報告(2009/06/29) 2008-09 会長幹事慰労会



平成 21 年 6 月 29 日(月) 19:00 より
サッポロビール園 「ガーデングリル」にて
大坂会長、高橋幹事の慰労会が会員全員出席のもと開催されました。
なごやかな雰囲気の中、おいしい料理と出来たておいしいサッポロビールで会長、幹事の一年間の労をねぎらう事ができた、楽しい時間でした。
大坂会長、高橋幹事、一年間本当にありがとうございました。



例会予定

- 第 350 回 7 月 6 日 クラブフォーラム 会長・幹事活動計画発表
- 第 351 回 7 月 13 日 各委員長活動計画発表
- 7 月 20 日 海の日 休会 受付なし
- 第 352 回 7 月 27 日 ほっとパーティ

週例ロータリー財団考 第 1 回

1) 今週のロータリー財団考は、私たちの財団の創設者、アーチ C. クランについてです。米国オハイオ州クリーブランド・ロータリー・クラブの会員であったクランフ1913-14 ロータリー一年度にRI 会長を務めました。1917 年、クランフは、「慈善的、教育的、およびその他の社会奉仕の部門において、世界でよいことをするための基金を創設すべきである」と宣言しました。クランフのビジョンとRI 国際大会の余剰金米貨26 ドルの寄付を元に、ロータリーの慈善と人道的活動の手段となるロータリー財団が設立されるに至りました。世界中のロータリアンの懸命な活動と寛大な精神によって、ロータリー財団は90 年以上にわたり人々の生活を改善してきました。継続的な財政支援があれば、財団は、奉仕の第2 世紀にもクランフの夢を引き継いでいくことができるでしょう。